

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-280546

(43)Date of publication of application : 10.10.2001

(51)Int.Cl.

F16L 3/02
E03F 3/06

(21)Application number : 2000-090987

(71)Applicant : ABE RYUICHI

(22)Date of filing : 29.03.2000

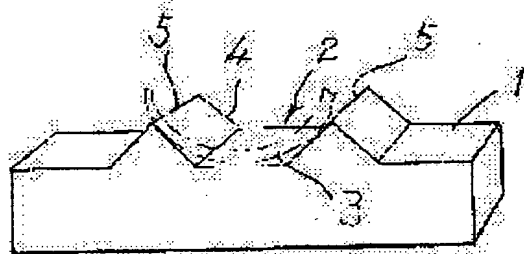
(72)Inventor : ABE RYUICHI

(54) SLEEPER BASE SEAT FOR INSTALLING SEWAGE CONDUIT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a sleeper base seat for installing a sewage conduit, facilitating work of installing a sewage conduit and enabling work of adjusting rolling, vertical height, etc.

SOLUTION: This sleeper base seat for installing a sewage conduit, is characterized, by comprising a base seat main unit and a fitting part provided in an upper surface in a central part of this base seat main unit to make the fitting part as a recessed part corresponding to an external diameter of the sewage conduit with the recessed part capable of close contact with the sewage conduit to install its lower part in a position of planned height, and characterized by providing a fixing band or a fixing band mounting lock implement in the base seat main unit in the outer side position of the fitting part to make the base seat main unit capable of binding the sewage conduit fitted to the recessed part by the fixing band, to install the lower part of the sewage conduit in the position of planned height.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 14.02.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 02.04.2003

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-280546

(P2001-280546A)

(43)公開日 平成13年10月10日(2001.10.10)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

FI

テーマト* (参考)

F 1 6 L 3/02

F 1 6 L 3/02

B 2D063

E O 3 F 3/06

E O 3 F 3/06

3 H 0 2 3

審査請求 有 請求項の数2 OL (全 4 頁)

(21)出願番号 特願2000-90987(P2000-90987)

(22) 出願日 平成12年 3 月29日 (2000. 3. 29)

(71)出願人 593128895

阿部 隆一

山形県最上郡鮭川村大字京塚592番地

(72) 発明者 阿部 隆一

山形県最上郡鮭川村大字京塚592番地

(74) 代理人 100065765

弁理士 小野寺 悌二

Fターム(参考) 2D063 BA33

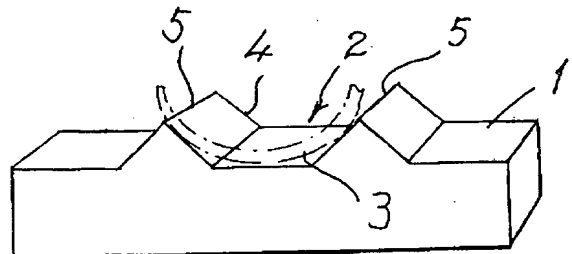
3H023 AA05 AB07 AC14 AD08

(54) 【発明の名称】 下水導管の据付け枕木台座

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、下水導管の据付けに際し、作業が
しやすく、且つ横振れや上下の高さ等の調節の精度の高
い作業のできるものを提供しようとするものである。

【解決手段】本発明は、台座本体と該台座本体の中央部の上面に設けた嵌合部とよりなり、嵌合部は下水導管の外径に対応した凹部として下水導管と凹部を密接自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けることを特徴とし、又嵌合部の外側位置の台座本体には固定バンド或は固定バンド取付ける止め具を設けて凹部に嵌合する下水導管とを固定バンドにより結束自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けることを特徴とする下水導管の据付け枕木台座である。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 台座本体と該台座本体の中央部の上面に設けた嵌合部とよりなり、嵌合部は下水導管の外径に対応した凹部として下水導管と凹部を密接自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けることを特徴とする下水導管の据付け枕木台座。

【請求項 2】 台座本体と該台座本体の中央部の上面に設けた嵌合部とよりなり、嵌合部は下水導管の外径に対応した凹部として下水導管と凹部を密接自在とし、嵌合部の外側位置の台座本体には固定バンド或は固定バンド取付ける止め具を設けて凹部に嵌合する下水導管とを固定バンドにより結束自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けることを特徴とする下水導管の据付け枕木台座。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は下水導管の設置作業に使用する枕木台座に関する。

【0002】

【従来の技術及びその欠点】 下水導管の据付けには上下の高さの精度及び横振れ（曲がり。）精度の高さが要求され、作業員に高度の技術が要求されている。

【0003】 従来下水導管の設置作業はいろいろの方法があるが、先ず代表的なものとして、設計寸法により地盤を掘り下げた底部に採石、砂、コンクリート等による計画高の床盤に枕木を埋設し、この枕木に下水道管を載置し、該下水導管の両側から横振れなどを修正しながら楔を差し込んで安定させ方法がとられている

【0004】 然し乍らこの方法では下水導管がヒュー管（通常 300φ 以上のもの。）で重量のあるもの場合はそのまま据え付けても精度は出やすいが、下水導管が合成樹脂管等で比較的軽い場合は楔による安定手段は確実性にかけ、更に楔を固定させるなどの他の作業が要求され、煩雑を極め作業効率を悪くしている。

【0005】 又合成樹脂管で比較的小口径の下水導管（通常 200φ、150φ、100φ の塩化ビニール管）の場合は、床盤の上に先ず土のうを載置し、その土のう内の充填物を移動させて高さ、横振れなどを正しながら下水導管を載置し、その上から重量物で抑えつけて下水導管を固定し精度を出すようにしているのが一般的である。

【0006】 この土のう方式は経費が高くなることは勿論のこと、作業がしにくく且つ精度をとりにくく作業の確実性、安定性にかける欠点がある。

【0007】 又下水導管の周囲を砂で固めて固定する方法もあるが、作業が困難なことや砂の採取の困難なことによりあまり使用されていない。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】 そこで本発明は、下水導管の据付けに際し、作業がしやすく、且つ横振れや上

下の高さ等々の精度の高い作業のできるものを提供しようとするものである。

【0009】

【問題点を解決するための手段】 台座本体と該台座本体の中央部の上面に設けた嵌合部とよりなり、嵌合部は下水導管の外径に対応した凹部として下水導管と凹部を密接自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けることを特徴とし、又嵌合部の外側位置の台座本体には固定バンド或は固定バンド取付ける止め具を設けて凹部に嵌合する下水導管とを固定バンドにより結束自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けることを特徴とするものである。

【0010】 本発明を図に従って詳細に説明すると、コンクリート、木材、プラスチック等によって成型された長形状の台座本体 1 と、該台座本体 1 の中央部の上面に設けた嵌合部 2 とよりなり、嵌合部 2 は下水導管 3 の外径に対応した凹部 4 とし、下水導管 3 が凹部 4 に嵌まった状態で下水導管 3 が揺動したり横振れのないよう密接自在としたものである。

【0011】 嵌合部 2 の形状としては、台座本体 1 の上面に一对の凸部 5、5 を形成して、この凸部 5、5 間を逆台形状の凹部 4 とし、凸部の内壁面に下水導管 3 が点或は面に密接するようにしたものであり、又凹部 4 の形状としては円弧状、逆三角状、U 字状等何れでもよく、下水導管 3 と点或は面で密接し横揺れしないものであればよい。

【0012】 図 5 のように嵌合部 2 と台座本体 1 とを別体としてつくり、この嵌合部 2 の底面を台座本体 1 の上面に、接着剤、釘、ビス等の手段により固定するようにしてもよい。

【0013】 その他台座本体 1 に嵌合部 2 を台座本体 1 の上面より引っ込むように設けてもよく、その場合の凹部の形状は前同様任意形状でよい。

【0014】 更に図 2 のものは、嵌合部 2 の外側位置の台座本体 1 には紐、針金等の固定バンド 6、6 を設けて嵌合部 2 の凹部 4 に嵌合する下水導管 3 を結束自在としたものである。

【0015】 尚固定バンド 6 の台座本体 1 への取付け手段は、台座本体 1 の製造段階で予め埋込等の手段により固定してもよいが、台座本体 1 にリング金具やビス等の止め具 7 を埋込固定しておき、この止め具 7 に予め前述と同じ固定バンド 6 を取り付けるようにしてもよく、更には現場作業により固定バンド 6、6 を止着し下水導管 3 を結束するようにしてもよい。

【0016】 台座本体 1 には、一方に固定バンド 6 を、他方に止め具 7 を設けて一方の固定バンド 6 の端を止め具 7 に止めるようにして嵌合部 2 上の下水導管 3 を結束するようにしてもよい。

【0017】

【作用】 本案は以上のごとく具現されるもので、先ず地

面を一定深さに掘って採石、砂コンクリート等により計画高さの床盤 8 を作り、下水導管 3 を嵌合部 2 の凹部に嵌合した際に下水導管 3 の下部が床盤 8 の計画高となるように台座本体 1 を床盤 8 に 1 乃至 2 m 間隔位に調節しながら埋込載置し、この台座本体 1 の嵌合部 2 に下水導管 3 を上下、横振れを調節しながら嵌合して列設し、下水導管 3 の重い場合はその重量により安定するが、下水導管 3 の軽い場合固定バンドにより結束し下水道管 3 が横揺れ、浮き上がりなどしないよう固定する。

【0018】嵌合部 2 を別体として作る場合は、台座本体 1 のみを床盤に埋め込んで載置した後に、この嵌合部 2 を接着剤、釘ビス等により台座本体 1 に固定する。嵌合部の底面に予め粘着剤や接着剤塗布したものを用意しておき、作業現場で台座本体 1 に左右、前後に調節しながら貼付ることができるので作業性を高めることができる。

【0019】止め具 7、7 の付いているものは必要に応じ固定バンド 6、6 を止着し結束するようにする。止め具 7 と固定バンド 6 をもうけているものは固定バンドの先端を止め具 7 に止着して下水導管 3 を結束する。

【0020】

【効果】本発明は叙上のように、台座本体と該台座本体の中央部の上面に設けた嵌合部とよりなり、嵌合部は下水導管の外径に対応した凹部として下水導管と凹部を密接自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けるようにしたので、ヒューム管のような比較的重い下水導管の据付けの場合は、嵌合部に下水導管を載置するの

みで上下、横振れ等がない精度のある作業をするができ、且つ迅速にできる。

【0021】嵌合部の外側位置の台座本体には固定バンド或は固定バンド取付ける止め具を設けて凹部に嵌合する下水導管とを固定バンドにより結束自在とし、下水導管の下部を計画高の位置に据え付けるようにしたので、固定バンドで下水導管を結束するのみの簡単な作業で据付け作業ができ、且つ精度の優れた据付けができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明に係る枕木台座の斜視説明図。

【図 2】本発明の他実施例に係る枕木台座の斜視説明図。

【図 3】本発明の他実施例に係る枕木台座の斜視説明図。

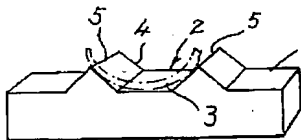
【図 4】本発明の他実施例で嵌合部と台座本体を別体とした枕木台座の斜視説明図。

【図 5】本発明枕木台座の使用状態図。

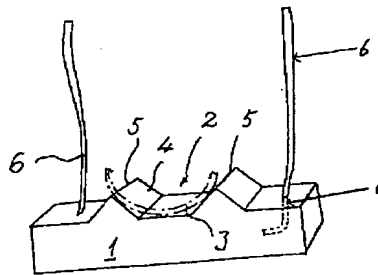
【符号の説明】

- 1 は台座本体
- 2 は嵌合部
- 3 は下水導管
- 4 は凹部
- 5、5 は凸部
- 6、6 は固定バンド
- 7、7 は止め具
- 8 は床盤

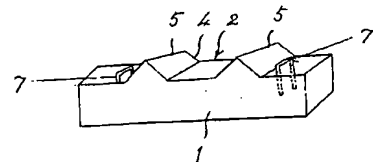
【図 1】



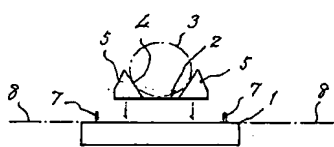
【図 2】



【図 3】



【図 4】



【図 5】

